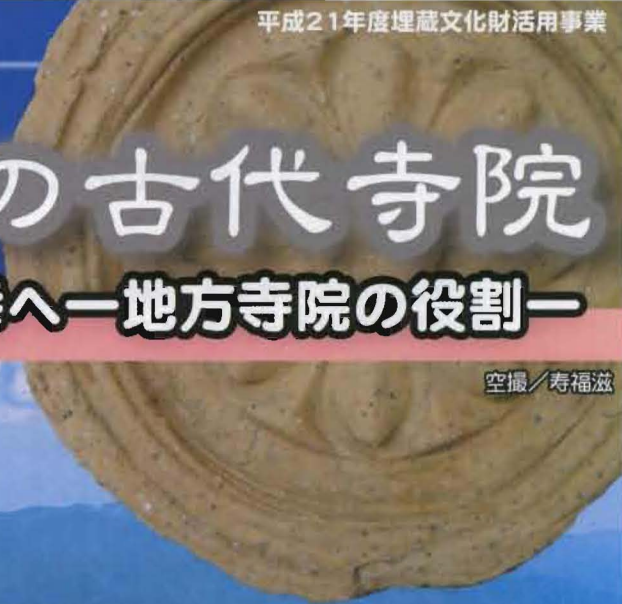


天野川流域の古代寺院

壬申の乱から聖武行幸へ—地方寺院の役割—

空撮/寿福滋



平成22年

3月7日(日) 午後1時~4時30分

米原市近江公民館 (米原市顔戸1513番地)

参加費/300円 (資料代) 申込み/不要

記念講演/「古代寺院の歴史的役割」

上原 真人 氏 (京都大学大学院教授)

基調報告1/「古代寺院と交流」

北村 圭弘 氏 (滋賀県教育員会副主幹)

基調報告2/「古代寺院と交通路」

内田 保之 氏 (滋賀県文化財保護協会主任)

シンポジウム/

問題提起「壬申の乱と聖武行幸」

田中 勝弘 氏 (前滋賀県埋蔵文化財センター参事)

パネラー 講演者・報告者

コーディネーター 中井 均 氏 (同志社大学非常勤講師)

関連行事

【現地見学会・企画展解説】 3月7日(日) 9:30~12:00

見学先/三大寺跡・正恩寺跡・法勝寺跡・はにわ館(予定)

参加費/500円 定員/50名 (要申込、定員になり次第締切)

【企画展】『天野川流域の古代寺院 壬申の乱から聖武行幸』

会期/平成22年3月6日(土)~3月28日(日)

場所/米原市近江はにわ館 (米原市顔戸281-1)



天野川流域の古代寺院

壬申の乱から聖武行幸へ—地方寺院の役割—

崇峻元年（588）、飛鳥寺の造営がはじまって以来、畿内を中心に伽藍をそなえた瓦葺の寺院が次々に建立されていきます。推古天皇32年（624）には46寺が（『日本書紀』）、持統天皇6年（692）には五四五寺があったといえます。7世紀後半代の白鳳時代に、全国的な規模で、まさに爆発的に寺院が造営されました。近江ではおおよそ60ヵ所の白鳳期創建寺院遺跡が知られています。

こうした地方寺院建立の背景には、大化元年（645）の「仏法興隆詔」などにみえる国家主導の仏教興隆策がありました。地方に突然あらわれた瓦葺の壮大な寺院建物は、天皇を頂点とする律令国家形成と不可分な関係にあったようです。しかし、早くも霊龜2年（716）には寺院併合令が発令され、律令国家の成立とともに、その役割を見なおされることとなります。

さて、米原市の古代寺院は天野川流域に集中しています。そして、この川の流域には古代東山道が通過し、河口には朝妻湊が営まれました。さらに、この地は、「壬申の乱」や「聖武行幸」といった歴史のうねりの表舞台ともなりました。

今回のシンポジウムでは、天野川流域地域の歴史を特色づける交通の要衝性と、そのなかで古代寺院が果たした歴史的役割について討論し、米原から、古代寺院が果たした役割と古代の交通に迫っていきたいと思います。

3月7日(日)

【シンポジウム】 13:00~16:30

場 所/米原市近江公民館（米原市顔戸1513番地）

参加費/300円（資料代） 申込み/不要

日 程/テーマ“天野川流域の古代寺院

壬申の乱から聖武行幸へ—地方寺院の役割—”

米原市長あいさつ

記念講演/「古代寺院の歴史的役割」

上原 真人 氏（京都大学大学院教授）

基調報告1/「古代寺院と交流」

北村 圭弘 氏（滋賀県教育委員会副主幹）

基調報告2/「古代寺院と交通路」

内田 保之 氏（勸励滋賀県文化財保護協会主任）

シンポジウム/

問題提起/「壬申の乱と聖武行幸」

田中 勝弘 氏（前滋賀県埋蔵文化財センター参事）

パネラー 講演者・報告者

コーディネーター 中井 均 氏（同志社大学非常勤講師）

【現地見学会・企画展解説】 9:30~11:45

集 合/9:30にJR米原駅東口または米原市米原庁舎

見学先/三大寺跡・正恩寺跡・法勝寺跡・はにわ館企画展（予定）

参加費/500円（シンポ参加費込） 定員/一般 50名

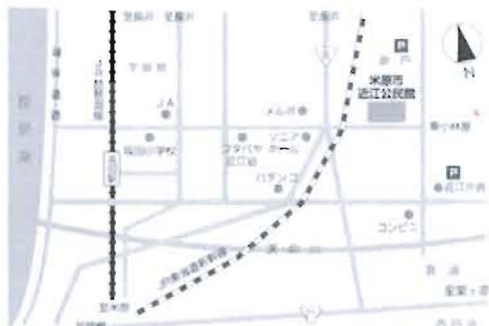
申込み/必要（定員になり次第締切り）



法勝寺跡出土軒平瓦



三大寺跡基壇出土状況



【シンポジウム】会場

◆シャトルバスのご案内

シンポジウム開催に合わせて、JR米原駅東口から近江公民館を結ぶバス（約20分）を運行します（12:00、12:30）。

お車の場合は、市役所近江庁舎に駐車して下さい。

◆昼食について

会場周辺には、食事場所がありません。公民館において、安くて美味しい昼食が販売される予定です。

主催：米原市教育委員会 後援：滋賀県教育委員会 協力：（財）滋賀県文化財保護協会

申込・問合せ先：米原市教育委員会 〒521-0292 滋賀県米原市長岡1206 Tel.0749-55-8106 fax0749-55-4040 E-mail:manabi@city.maibara.lg.jp

【現地説明会の申込について】※電話で「氏名・住所・連絡先・参加人数・集合場所」を米原市教育委員会（Tel.0749-55-8106）へ申し込んでください。定員になり次第締め切ります。 ※ハイキング程度の服装で参加下さい。 ※終了後、近江公民館で昼食の販売があります。